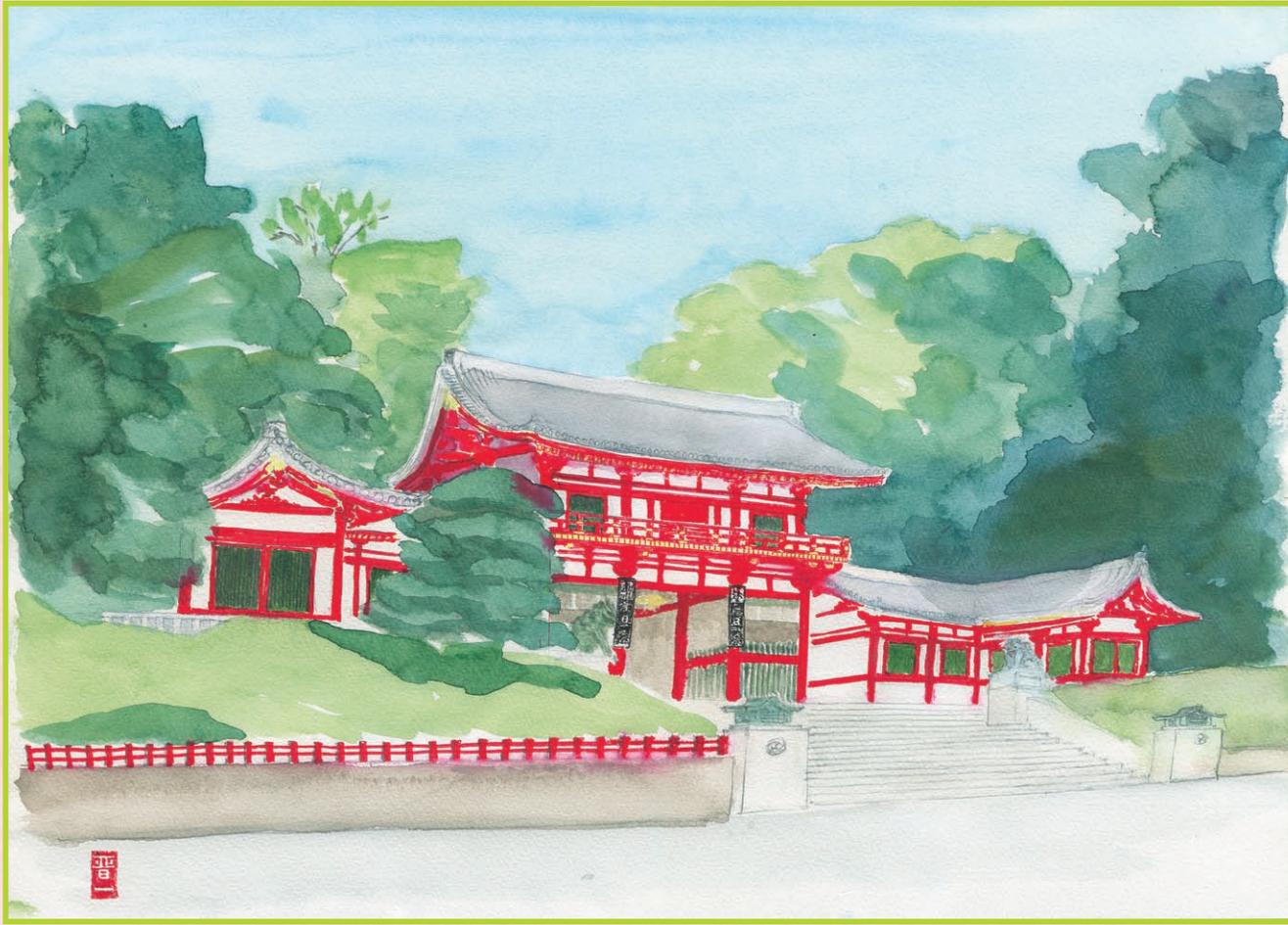


八坂神社

宇佐普一(東山)



仏陀時代のコーサラ王国の首都シラヴァスティの宮殿址に隣接してサーヘート(祇園精舎)の遺跡があります。その守護神ゴシルサ デヴァラージャ(牛頭天王)は、頭に牛の角をもち、形は人間に似て、猛威

ある御霊的の神格だったことから素戔嗚尊に習合され、祇園の八坂神社に祀られて除疫神として尊崇されてきました。境内から9世紀後半の緑釉土器が出土し、貞観11(869)年に始まるという社伝を裏付けています。

初春のお慶びを申し上げます

本年もよろしくお願いいたします

2014年 元旦

京都府保険医協会 理事者・事務局一同



購読料 年8,000円
送料共 但し、会員
は会費に含まれる

発行所
京都府保険医協会
〒604-8162
京都市中京区烏丸通蛸薬師
上ル七観音町637 第41長栄
カーニープレイス四條烏丸6階
電話 (075) 212-8877
FAX (075) 212-0707
編集発行人 久保 佐世

新春特集

特集Ⅰ 東山古今	(2~4面)
特集Ⅱ 「シベリア抑留」回想録	(4~6面)
特集Ⅲ アガタマに命の水を	(7~9面)
会員投稿	(10面)

ご用命はアミスまで

- ◆医師賠償責任保険
- ◆休業補償制度 (所得補償、傷害疾病保険)
- ◆針刺し事故等補償プラン
- ◆自動車保険・火災保険

☎075-212-0303



日本の「優しさ」 原点は福祉・医療制度に

理事長 垣田 さち子

明けましておめでとございます。安倍政権が発足し二年目の春を迎えました。

アベノミクス「三本の矢」の掛け声と共に勇ましく出発したものの国民生活は良くなっているのでしょうか。一部の富裕層には大歓迎のようですが、私たち京都の府民にとってますます日々の生活の厳しさが増す新年のようです。

特に、年末に強行採決された「特定秘密保護法」は、政権支持率を急低下させました。民主主義国家として着実に歩みを進めてきたこの国のありように逆行するような法律を、十分な議論もせずに強引に成立させてしまった現政権の危うさに怒りを通り越して、薄気味悪い怖さを覚えます。

今の国会状況を見て、改めて日本国憲法前文を思い起こしました。「そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基づくものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。」

一方で2020年のオリンピック、パラリンピックの日本開催が決まりました。決め手になったのは、国としての安定性。「おもてなし」のことばが示す日本人の優しい心への

期待であったと聞いています。

日本は世界に誇る長寿の国です。傷ついた人、病んだ人、老いた人を大切に優しい心が福祉の諸施策をつくってききました。世界がいま直面している老、病、死の問題に正面から取り組んで来た日本の心が注目されているのです。中でも国民皆保険制度は大きな宝です。

安倍政権が押し進めようとする政治は、日本人の優しい心を大切にしているでしょうか。TPP参加が及ぼす国民生活への影響など、もっともっと明日のこととして、真摯に議論されなければなりません。

今年は診療報酬改定の年にあたりませんが、医療の質を決める診療報酬決定については、現場に即した責任ある議論がなされることを望みます。私たち地域医療を担う医師の声を届けなければなりません。

国民生活の安心・安全は、いつでも、どこでも、誰でも十分な医療が受けられるという保障があつてこそ守られています。世界が注目する日本人の優しい心を育む根っこに、私たち医療者の献身的な努力があることを誇りにしたいと思います。

本年が会員のみなさまにとって、幸多き明るい一年でありますよう祈念致します。

私たち、理事者・事務局一同、力を合わせてがんばりたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



松井 昭男氏

のお寺でも、昔は門跡と関係は深かったようです。宇佐 明治以前には京都の住職になるというご縁が、ごく普通にあったようですよ。今日より皇室とお寺の

第2部 時代を先取りした取組み

黎明期の 東山医師会

中嶋 まずは東山医師会の設立前のことについてお聞きしたいのですが、ご存じでしょうか。

大本 私はまだベンリアから帰ってきていませんでしたし、もう当時を知っている人はいないのではないですか。

大本一夫 その頃の組織はどのようなものだったのでしょうか。

松井 京都府医師会があり、その東山支部だったようです。GHQにより、それまであった軍国主義的な組織はすべて解散させられて、昭和22年に改めて組織化されました。東山医師会の設立も昭和22年です。

大本一夫 では、東山医師会設立以前もそれに近い組織があったということでしょうか。

松井 そうだと思います。東山医師会初代の会長が武藤友太郎先生でした。

松井 泉涌寺の中に今熊野観音寺がありますが、ここには医者の霊を祀る医聖堂と呼ばれる塔があります。お金さえ出せば我々もそこに入れるそうです(笑)。

中嶋 東山地区の歴史について、宇佐先生から詳細にお話しいただきました。

若手医師による改革

大本一夫 もちろん当時

ありがとつています。まだまだいろいろなことをお聞きしたいのですが、そのころ医療についての話に移りたいと思います。

大本一夫 国民皆保険制度ではありませんが、医療費はどう算定されていたのですか。

松井 甲表、乙表というのがあり、京都市内は甲表、郡部は乙表と決められていました。昭和26年当時1点は甲表が12円50銭、乙表が11円50銭でした。

大本一夫 高度成長期に入ると、患者をとりかかると、年配の先生たちが

聞いた話では、昭和22年、23年は税務攻勢が激しく、税務署から医師会に対して税金の負担額が割り当てられていたそうです。武藤先生はとも苦勞されたよう、そのせいでしょう

か、会長を辞められて半年ほど亡くなられました。大本一夫 それは個人ではなく、医師会の組織に対するものですか。

松井 各地区医師会の負担額はいくらと、各会長に割り当てがなされていたそうです。

松井 昭和41年、私と大本一夫先生、それに田村清次先生らと相談して医師会の改革を志したんですが、理由の一つがそのことでした。安住先生が会長になられて初めて東山医師会の改革ができたと思います。

大本一夫 戦後、若い医師たちが復員して開業し始めると、患者をとりかかると、年配の先生たちが

その頃はすでに保険診療もありませんでした。昭和27年に開業しましたが、そのときに保険申請もしていません。開業届、入会届と保険の申請書、それらの書類一

山科医師会との関係

中嶋 昭和51年に東山区から分科して山科区ができた。ところが、山科医師会ができるのが47年で、行政区としての分科よりも時期が早い。理由はなんだったのでしょうか。

松井 人口が多くなってきたという事情からだったと思います。

大本一夫 当時すでに医師会としての財産も持っていたので、それを分けるのは大変だったんじゃないですか。

松井 それはスムーズに行きました。資産の分割も人数割りだったと思います。

大本一夫 その後も東山と山科は仲がいいですよ。大本一夫 両医師会同士のゴルフの対抗戦なんかもある。



大本 巖氏

やっていますしね。

中嶋 山科医師会のゴルフのレベルが高すぎて対抗戦にならなくなりました。2、3年ほど前になくなってしまったのは残念ですね(笑)。

画期的な 乳がん検診事業

中嶋 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。

大本一夫 それはスモーズに行きました。資産の分割も人数割りだったと思います。

大本一夫 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。

大本一夫 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。

大本一夫 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。

大本一夫 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。

大本一夫 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。

大本一夫 東山医師会から山科医師会が分かれたあとに、乳がん検診事業が始まりました。市内ではどこもまだ集団検診していません。



垣田 さち子 理事長 (オブザーバー)

式は医師会に置いてあったのを覚えてます。国民皆保険制度ができるのが昭和36年ですから保険診療はまだ少なかったですね。自費の方が多かったんです。自費といってもそれだけのお金を取ることができなかったんです。

大本一夫 税務署は患者から見て収入はもっと多いはずだとらんでいたわけですね。おそろく会長は

第一口赤で乳がんの担当部長をされていたので、まずは乳がんから始めようということになったんです。続いて耳鼻科、眼科検診もやろうということになった。当時の担当理事は岡先生で、かなり苦勞されていた

松井 成人病の検診は当時からありました。しかし我々としては、がんの検診をしたいという思いがありました。幸い、当時の会長のご子息の安住修三先生が

松井 成人病の検診は当時からありました。しかし我々としては、がんの検診をしたいという思いがありました。幸い、当時の会長のご子息の安住修三先生が

少子高齢化時代のモデルケース

中嶋 会長をされていたときのエピソードなどありますか。

大本一夫 個人的な話になりますが、中井脩太郎先生を保険医協会の理事に推薦し、着任してもらったところ、中井先生が、文化担当理事になったが何をすればいいだろうと相談に来られました。絵画教室でもつくたらどうだろうかと提案すると、「だれも応募者がいないと恰好が悪い。入ってくれ」と言われたものから、入ることにした。それでできたのが「火曜会」です(笑)。

垣田 その火曜会に入っておかげで今の私がある「秋のつどい」に引き

大本一夫 その頃は、昭和12年から16年まで京都陸軍病院で、18年に京都第一赤十字病院と改称しています。宇佐 戦後は進駐連合軍に兵站病院として接収されました。それで東山七条の旧賀陽宮邸に避難していらしたね。

松井 私は昭和21年、患者として旧賀陽宮邸にあってた日赤に行ったことがありますが、ふすまの間に机が置いてあり、そこで診てもらった覚えがあります。

大本一夫 そもそも第一日赤ができたのはいつ頃なんでしょうか。

大本一夫 昭和9年、我々が子どもの頃です。それまでは竹やぶで、子どもの遊び場でした。

大本一夫 眼科医、耳鼻科医の数が少なくなったのもやめた理由の一つですね。一部の医師の負担がものすごく重くなっていましたから。

松井 医師会ではさまざまな会合がありました。私はなるべく医師でない人の話を聞こうと思いい、いろいろな方々に来ていただきました。例えば考古学の森浩一氏。40周年の式典の記念講演では、東京芸術大学・東京工業大学名誉教授の清家清氏をお呼びしました。会

合に医師以外の人を招いてお話を聞くのは現在も東山医師会の秋の行事の一つです。

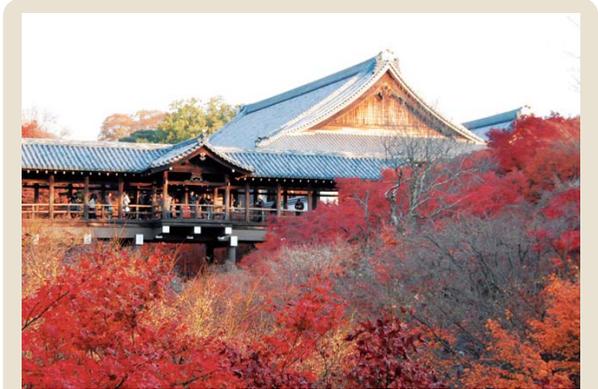
ある「秋のつどい」に引き (4面に続く)

(9)面からの続き) 継がれています。 大木一夫 私のごときは病診連携を進めたり、第一日赤とより良好な関係を構築することを主眼としていました。そのときの成果は今にもつながっていると思います。

大木一夫 医師会と第一日赤との連携は病診連携のモデルケースの一つですね。 中嶋 東山区が現在抱えている問題といえば、他地区に先駆けて進む少子高齢化と人口減少です。我々はこれに対して取り組んでいくフロントランナーの役割を担っていると思います。さきほど出された検診事業も同じバックグラウンドがあったのではないのでしょうか。つまり他の地区より成人病が多い、高齢化が進んでいる、しかし公的な検診体制が整っていない。それなら自分たちでやろうというところだったと思つたのです。

大木一夫 我々の時代は、通勤圏が広がり、若い世代が最初は山科区へ、そして次は大津へと住居を移していった時期です。今では近江八幡、能登川へも多分出ています。そのため当地区の高齢化率が高くなっています。

松井 今家の外を歩いてもお年寄りばかりです。大木一夫 私は伏見から通っているんですが、伏見稲荷を過ぎると突然雰囲気が変わるのわかります。中嶋 東山ではもう、公的な病院が潰れている状況です。診療所もうまくいくはずがないということになります。ここ5年間でA会員入



▲東福寺通天橋を望んで



▲泉涌寺仏殿



▲今熊野観音寺本堂



▲医聖堂

い道しか走っていません。しかし、お年寄りはそのバス停まで歩いていけない。なぜ小型のバスで狭い山側の道を通してくれないのか。東山通りにしてもそこに下りてくるまでの坂がお年寄りには大変なんです。 大木一夫 日吉ヶ丘高校よりさらに上の住宅地の住民は大変です。月に1回コミュニティバスが運行していることですが、それではまったく足りません。 松井 本来公共交通が担うべきことなのにそれがなされていない。京都市交通局は収支を黒字にすることがあり考えて、市民に不便をかけても赤字部門は切り捨ててかまわないと考えています。

中嶋 歴史を継ぐと、さまざまなことから今が成り立っているということが実感できました。状況は大変ですが、これからも皆さんのお力を借りて東山の医療を守っていきたく思います。本日はありがとうございました。

大木一夫 せめて本町通りにバスを走らせてもらいたいですね。 松井 そう、それだけでまずいぶん違いますよ。またそうならば医療行為もやりやすくなります。 垣田 京都市内でそういう実態にあるというのは、他地区の先生は存じないでしょうね。

大木一夫 私はい見から通っているんですが、伏見稲荷を過ぎると突然雰囲気が変わるのわかります。中嶋 東山ではもう、公的な病院が潰れている状況です。診療所もうまくいくはずがないということになります。ここ5年間でA会員入

会は一人だけです。大木一夫 これから困るのは往診です。国は在宅医療を進めようとしています。小児科専門医の開業医もいません。医師会実務を担う医師も減少傾向にあり、地区医師会の仕事量と行事を減らしていかなければ、これ

なるということ。中嶋 現在東山では、産科の開業医はゼロです。小児科専門医の開業医もいません。医師会実務を担う医師も減少傾向にあり、地区医師会の仕事量と行事を減らしていかなければ、これ

からは立ち行かなくなるのではないかと思っています。 松井 最近の新聞に載っていました。東山区は坂が多いので、買い物に行け

公共交通の整備を 中嶋 最近の新聞に載っていました。東山区は坂が多いので、買い物に行け

特集Ⅱ 大本巖氏にきく 「シベリア抑留」回想録

終戦時にシベリアへ抑留された経験を持つ大本巖氏(東山)。薄れゆく戦争の記憶を後世に引き継ぐべく、当時の状況や思いをお聞きした。聞き手は子息の大本一夫氏と垣田さち子理事長。

軍医学校から捉提赴任まで

垣田 先生が京都大学を卒業されたのはいつですか。 卒業されたのはいつですか。育は軍でやることになり、大木一夫 昭和19年9月7日、私たち依託生は、航空医学がやりたいから、東京の牛込の若松町に耳鼻科を専攻していきまし

込まれました。軍医学校では銃などは持たされず、とにかく勉強ばかりの毎日でした。 大木一夫 第6師団は日

陸軍、海軍各軍医学校にやってきました。この卒業式は実に簡素なもので、証書が渡されただけです。渡される軍医学校の教官が「はい、これで終わり。今から授業を始めます」という感じでした(笑)。

大木一夫 第6師団は日 陸軍、海軍各軍医学校にやってきました。この卒業式は実に簡素なもので、証書が渡されただけです。渡される軍医学校の教官が「はい、これで終わり。今から授業を始めます」という感じでした(笑)。

大木一夫 第6師団は日 陸軍、海軍各軍医学校にやってきました。この卒業式は実に簡素なもので、証書が渡されただけです。渡される軍医学校の教官が「はい、これで終わり。今から授業を始めます」という感じでした(笑)。

軍医学校で学んだこと

垣田 陸軍軍医学校では勉強ばかりしていたという感じがしますが、どんな勉強だったんですか。 大木一夫 6月。あと2カ

大木一夫 6月。あと2カ 陸軍軍医学校では勉強ばかりしていたという感じがしますが、どんな勉強だったんですか。

大木一夫 6月。あと2カ 陸軍軍医学校では勉強ばかりしていたという感じがしますが、どんな勉強だったんですか。

人の中には、陸軍大学の教授、大佐クラスの人と、大本営の参謀もいましたね。軍医学校の校長は井深健次です。医師ですが、詳しい経歴は知りません。

一夫 戦術以外にどんな勉強があったんですか。

巖 衛生戦術です。戦闘のときに野戦病院、兵站病院をどこに置くかとか、軍医などの衛生部隊、担架部隊をどう配置するかという勉強です。

軍医学校でのもう一つ重要な勉強はというと、伝染病、細菌に関する勉強でした。これは731部隊のよ

巖 この他、兵隊の健康を保持するための衛生学に関する勉強もありました。

その中に、毒ガス攻撃を受けたときにどう守るかという教育もありました。ただ

■ 捉捉・天寧での終戦

垣田 捉捉の天寧に渡り、北部軍に合流してからは？

巖 私は独立歩兵大隊付で、私の同級生3人のうち、1人は師団司令部付、あとの2人は衛生隊の病院付でした。

私の部隊はいちばん食事のよい部隊でした。札幌の司令部はそのことをわかっていましたから、お偉い人がよく視察に来ていました。が、昼飯は我々の部隊で食べるようになっていました。

部隊の兵隊の構成は北海道出身者が3分の1、東北出身者が3分の1、大阪出身者が3分の1でした。秋田出身者の中には酒造りができる者があり、酒を造っていました。部隊には米がたぐさんあり過ぎるんです。

軍は北千島に食糧を運ぼうとするのですが、敵の潜水艦に狙われて天寧に逃げ帰ってくるのがたびたびでした。それで彼らは北千

島に運ぶのを断念して、食糧だけ我々の大隊に置いて帰っていくのです。食糧だけでなく、弾薬などもみな置いていきました。司令官から視察に来た人はお土産までもらって帰っていきま

垣田 公の記録には残らない話ですね(笑)。

巖 ここで終戦を迎えることになるのですが、それまでは部隊で診療行為を行っていました。同時に兵隊の教育、薬劑をどう処理するか、戦闘が始まったとき患者をどこに移すかなど計画を作るのも私の仕事となりました。私の上には3人の軍医がいましたが、当時そういった教育を受けた軍医はほとんどおらず、私の部隊の計画がいちばん優れていました。

垣田 30歳代で年寄りですか(笑)。

巖 私はまだ20歳代です。私の方が体力があるものだから、木を切るの

し、こちらが毒ガス攻撃をするときは教わりませんでした。

あの時代、陸軍も海軍もベニシリンを持っていたんです。中将クラスが院長を務める陸軍病院、海軍病院にはありました。ですから、私たちは軍医学校でベニシリンの使い方を習っています。

一夫 731部隊の石井四郎さんには習わなかったんですか。

巖 あの人も京大出身でしたので、同窓会では会ったことがあります。我々に

は「勉強せえ」とばかり言っていました。

垣田 軍医学校では医師としての教育というより、むしろ軍隊の幹部になるための教育がなされていたということですね。

巖 もちろん軍陣医学として授業もありますよ。当時千葉に演習場があり、犬を連れてきて手術の練習などを行いました。

また、最後には千葉の松戸にある工兵学校に行き、陣地を築く築城術の基本も教わりました。

闘に参加するということが行かれていたんです。ソ連軍が敵として想定されていたんですか。

巖 部隊にいたのは100人ほど。敵はアメリカ軍です。

一夫 まだ日ソ中立条約が破られていなかったから、ソ連は敵じゃなかったんですか。

巖 近衛文磨さんがソ連を仲立ちにして終戦交渉をしようとしたくらいですから。当時はアメリカの攻撃を想定して太平洋洋に向かっていたんですよ。

も私が上にあがり、彼らが下で切った木を受ける役でした。弾薬や食糧を輸送するときでも、自分がいちばん重い荷を持って、みんなに「ついてこい」と言っていました。

一夫 まだ研修医にもなっていないような21、2歳の青年がね(笑)。

巖 終戦後、千島列島東端の占守島ではソ連軍と激戦が行われることになりました。千島は「鉄の要塞」といわれていましたね。終戦後に調べてわかったのですが、この戦闘で、ソ連軍は日本軍の何倍もの戦死者を出したそうです。この「鉄の要塞」があったから捉捉は戦場にならず、我々の命も守られたのかもしれない。



大本巖氏を囲んで

垣田 ソ連軍が敵になったことや終戦について先生が知ったのはいつですか。

巖 その8月18日の占守島の戦いからです。司令部としては8月8日にソ連が日ソ中立条約を破棄したことは知っていました。

垣田 では、15日の玉音放送も聞かれたんですね。

巖 聞きました。このとき、明日天寧陛下の放送があるから聞くようにとの連絡を受けていました。私自身は4日前に敗戦を知っていました。アリコシヤン列島の米軍によるラジオの

日本語放送が入ってきたからです。それを聞いて部隊長に報告すると、部長は他の将校には絶対言うなと言いました。私自身はその日から知っていましたので、覚悟をしました。

垣田 では、15日の玉音放送も聞かれたんですね。

巖 聞きました。このとき、明日天寧陛下の放送があるから聞くようにとの連絡を受けていました。私自身は4日前に敗戦を知っていました。アリコシヤン列島の米軍によるラジオの

日本語放送が入ってきたからです。それを聞いて部隊長に報告すると、部長は他の将校には絶対言うなと言いました。私自身はその日から知っていましたので、覚悟をしました。

垣田 では、15日の玉音放送も聞かれたんですね。

巖 聞きました。このとき、明日天寧陛下の放送があるから聞くようにとの連絡を受けていました。私自身は4日前に敗戦を知っていました。アリコシヤン列島の米軍によるラジオの

上がった収容所に放り込まれました。そこでは鉄道の敷設工事をさせられました。収容所には医務室があり、そこは年配の軍医と私が詰めていました。同時に、将校として鉄道建設の指揮もさせられました。

垣田 日本兵を捕虜として動かしていることについて、ソ連軍はどう説明していたのでしょうか。

巖 説明は何もありません。もうしばらくしたら日本へ帰るといっただけです。ずつとだましながら労働させていたということ

日本語放送が入ってきたからです。それを聞いて部隊長に報告すると、部長は他の将校には絶対言うなと言いました。私自身はその日から知っていましたので、覚悟をしました。

垣田 では、15日の玉音放送も聞かれたんですね。

巖 聞きました。このとき、明日天寧陛下の放送があるから聞くようにとの連絡を受けていました。私自身は4日前に敗戦を知っていました。アリコシヤン列島の米軍によるラジオの

日本語放送が入ってきたからです。それを聞いて部隊長に報告すると、部長は他の将校には絶対言うなと言いました。私自身はその日から知っていましたので、覚悟をしました。

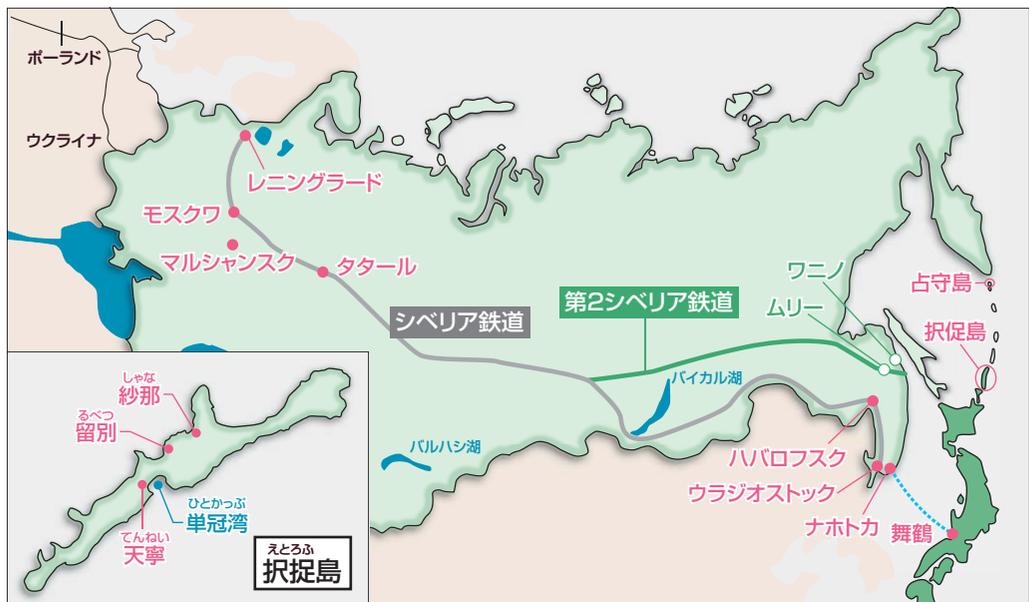
垣田 では、15日の玉音放送も聞かれたんですね。

巖 聞きました。このとき、明日天寧陛下の放送があるから聞くようにとの連絡を受けていました。私自身は4日前に敗戦を知っていました。アリコシヤン列島の米軍によるラジオの

日本語放送が入ってきたからです。それを聞いて部隊長に報告すると、部長は他の将校には絶対言うなと言いました。私自身はその日から知っていましたので、覚悟をしました。

垣田 では、15日の玉音放送も聞かれたんですね。

巖 聞きました。このとき、明日天寧陛下の放送があるから聞くようにとの連絡を受けていました。私自身は4日前に敗戦を知っていました。アリコシヤン列島の米軍によるラジオの



(5面からの続き)

うか、兵隊はみんな私たちに親切にしてくれました。

垣田 そういふ状況にあつては、兵隊にとつては軍医は命の綱ですものね。

歳 先生は何人くらいの患者を持っておられたんですか。

歳 300人くらいでしようか。衛生兵は数人ついていてくれました。彼らはよくやってくれたので、ずいぶん助かりました。年齢はみんな私よりずっと上で、30歳代でしたがね(笑)。

「処罰」でタタールの将校収容所へ
歳 まあ、そういうふうな営倉に入る記録保持者となつたり、要求ばかりしてましたので、ソ連側からは私のご意見を言うことを聞かない将校とみていたんだと思ひます。

一夫 このセルワトカの収容所はどのくらいの期間だったんですか？

歳 半年くらいかな。そこは私のことを言うことを聞かない将校とみていたんだと思ひます。

垣田 そんなに時間がかかったんですか。

歳 大きな町の駅に着くと、風呂に入ったり、川のそばでは洗濯をしたりしながらの移動でした。そのかわり、帰国するときは速かった。タタールからさらにモスクワ南東にあるマルシヤンスクに移され、そこから帰ってきましたが、マルシヤンスクからナホトカまでは25日でした。

一夫 タタールへは他の日本兵も一緒につれていかれたんですか？

歳 私だけが他の日本兵と切り離されました。おそらくそれも処罰という意味合いだったんだらうと思ひます。タタールの収容所には日本兵だけでなく、ドイツやハンガリーの将校もいました。タタールの収容所には数カ月程度しかいませんでした。作業でキコリをやり、倒れてくる木には

驚状態でした。この人が亡くなったときには涙が出ました。その兵隊の遺体は倉庫に運ばれベッドに寝かせ、近くで兵隊が埋葬までお守りします。ランプの明かりのもとでお守りをしました。ランプが揺れると遺体の姿が浮かんだり消えたりして、気持ちの良いものでは



鉄道敷設作業のようす(北海道新聞提供)

ありませんでした。このことがあつて以来、入浴する際に兵隊の体を見て、半数近くが病院に入られるか、軽い作業をする部署に換えてくれました。

一夫 何か日本に関し、欲しい情報があつたのでしょうか。

垣田 昭和三十二年6月に、おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして

おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして

おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして

おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして

おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして

おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして

おそろしく防疫の関係だと思ひますが、着いた当初は作業も何もありませんでした。領海を出たときはホッとして



腸管感染症と餓死



空爆下の食糧配給(2001)

に食べ物を届

に食べ物を届

に食べ物を届

に食べ物を届



石出し水制(クナル河) 用水路1.6km地点の浸蝕防止



柳枝工と蛇籠工

に食べ物を届

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

空爆では解決しない問題

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO

2000年5月、WHO



大干ばつの襲来と対策(2000~)

大干ばつの襲来と対策(2000~)

大干ばつの襲来と対策(2000~)

大干ばつの襲来と対策(2000~)

大干ばつの襲来と対策(2000~)

大干ばつの襲来と対策(2000~)

大干ばつの襲来と対策(2000~)

アフガンにもたらされた「自由」



人海戦術と適正技術

人海戦術と適正技術

人海戦術と適正技術

人海戦術と適正技術

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

を建てていきました。...

開業に必要な情報が盛りだくさんの講習会です!! 新規開業予定者のための講習会

日時 **1月26日(日)** 午後2時～5時
場所 京都府保険医協会・会議室
参加費 会員：無料、非会員：2,000円
共催 有限会社アミス
内容

定員 **30人**
(要申込)

- ①ここだけは押さえない! 開業準備のポイント(仮)
アルフレッサ株式会社 営業本部京都営業部担当次長 堀士 均氏
- ②銀行融資を受ける際の留意点
一資金計画・事業計画の立て方・審査のポイント
京都銀行営業支援部業種別専門営業部 主任 山本 雄悟氏
- ③先輩開業医からのアドバイス
田中整形外科 院長 田中 伸明氏
- ④地区医師会への入会手続き、保険医協会の共済制度について

第186回 定時代議員会

日時 **1月30日(木)** 午後2時15分～4時
場所 京都税理士会館
議題 ①2013年度上半期活動報告、②2013年度下半期重点活動計画、③決議採択、等

一京響メンバーによるサロンコンサート一 ロマン派の巨匠の名曲を聴くII

日時 **2月16日(日)** 午後2時30分～4時 (開場 午後2時)
場所 京都府保険医協会・会議室
参加費 1,000円(茶菓付)
協賛 有限会社アミス
曲目 ドボルザーク「アメリカ」より
ショパン「別れの曲」他
※演奏終了後に、演奏者とのトークがあります。
※ご家族・従業員の方の参加も歓迎いたします。お問い合わせの上どうぞ。

定員 **20人**
(要申込)

第3回ワイン講座「五大シャトーの飲み比べ」 (セカンドラベル)

日時 **2月16日(日)** 午後5時30分～8時30分
場所 ホテルグランヴィア京都「ラ・リサータ」
参加費 10,000円(食事付)

定員 **40人**
(要申込)

ランニング教室

日時 **3月30日(日)** 午後2時～
参加費 1,000円(講習料・銭湯代含む)
集合 午後2時 河原町丸太町 北東角
講師 佐藤 光子さん(大阪教育大学非常勤講師)

定員 **20人**
(要申込)

3ステップでより理解が深まる! 2014年 診療報酬改定 新点数説明会

STEP1 中医協答申説明会(第1次新点数検討会)
日時 **2月25日(火)**(予定) 以降、常時閲覧可能
方法 インターネット配信のみ*1
資料 『全国保険医新聞』に掲載の中医協答申*2

STEP2 『点数表改定のポイント』説明会(第2次新点数検討会)
日時 **3月23日(日)**
時間(予定) 午前10時～12時:入院 午後2時～4時30分:入院外
会場 テルサホール(京都テルサ内) 京都市南区東九条下殿田町70 ☎075-692-3400
資料 『点数表改定のポイント・2014年4月版』*3

STEP3 『新点数運用Q&A・レセプトの記載』説明会(第3次新点数検討会)
日時 **4月24日(木)** 午後2時～4時30分
会場 テルサホール(京都テルサ内)
資料 『新点数運用Q&A・レセプトの記載』*3

*1 詳細はグリーンペーパー等で掲載予定。
*2 会員に1部無料で送付(2月中旬発行予定)
*3 テキストの発送方法は追って連絡いたします。



05年から次々と村が復活しています。つまり灌漑水路の効果が現れはじめたのです。改めて水の威力に驚かされた。大勢の人が村に戻り、暮らせるようになっていきます。ガンベリ沙漠というところでもなく大きな沙漠地帯まで7年かけて用水路を完成させました。沙漠では真夏は摂氏53度になります。そんななかで、用水路が完成すると、家族を呼び寄せて家族と一緒に暮らすことができる。しかし失敗すれば、また難民

生活が待っている。こういった生死の瀬戸際で必死に生きようという思いがエネルギーとなったのです。これは決してきれいな話ではありません。こうして09年8月4日、ガンベリ沙漠に全線25キロメートル近くの用水路が開通しました。このときみんな「これで生きられる」と口々に言いました。かつての沙漠が現在、アフガニスタンの中でもっとも豊かな地域になりつつあります。私たちの活動方針は天・地・人に要約することができます。先ほども言いましたが、アフガニスタンの人びとにとつてモスクは共同体の要となります。人が

この約30年を振り返って思うことは、人間と自然との関係。人間はどこに行くのかという問題です。私たちが、技術にしろ政治にしろ、進歩とか改革という言葉に弱いです。アフガニスタンには、金さえあればなんとかなる、武器さえあればいい、という迷信の虜に、日本中あるいは世界中がなっているのではないのでしょうか。そう考えれば私たちはこの迷信から自由でいられるのは役得であると思っています。今世界中が曲がり角にあります。私たちは重要なこととは何か。何が必要で何が必要でないのか。見極める必要があるのではないのでしょうか。これで私の話を聴きたいと思えます。ご清

天・地・人

口については福岡県朝倉市にある山田堰をモデルに、そのコピーをアフガニスタンのあちこちにつくりました。この取水堰のすべれたいときは1年を通して欲しいときに欲しいだけの水をとることができ点です。護岸整備の技術も、コンクリートではなく、蛇籠工といって針金で編んだ籠に石を詰めたものを使い、護岸壁にする工法を採用しました。アフガニスタンでは石



沙漠が緑に!



2003年6月2日
2012年8月14日

スク建設により、村のもめ事その他は丸くおさまるようになりました。先ほどガンベリ沙漠を横断する水路建設について触れましたが、現在開墾が少なくなっています。開墾を可能にしたのは、水だけではなく、砂防林の造成です。こんな沙漠に本当に林なんかができるだろうかと思いましたが、成功しました。木の成長がとても早く

会員投稿・随筆

与謝野町と堺市

木村 進 (与謝)

私は、京都府宇治市で生まれましたが、ほとんどは父の開業地である堺市堺区で育った。小学校、中学校、高校と堺市内の公立学校に入学し、その地で泉州の布団太鼓とともに育った。その堺市の駿河屋という和菓子屋に生まれたのは、俳人、与謝野晶子である。その後、晶子は鉄幹と結婚するが、鉄幹以上に晶子の俳句は値が高かった。江山文庫に晶子のいろいろな業績が眠っている。私は、58歳

で同窓生である浅野内科医院を継いだ。堺から与謝野町に移住してきた。病院を初めて見て、これからの開業生活が始まるのだという。ちりめんの里の風情は、昔を思い出す大正、昭和の薫りがした。人々は、車に乗ってクリニクを訪れ、病気だけでなく生活のこと、孫のこと、嫁のことを言っている。与謝野町は30%以上が65歳以上であり、昔のちりめんの商人達を迎えてくれた。生活は、年は80歳を超えて介護生活に入っている。

一方、堺はビルディングがたちのぼり、銀行、生命保険会社やマンションのラッシュで生活はめざましく変貌している。人口は百万に届き、普段はゴキウミ

しい現実があった。今まであった田舎祭りの子ども歌舞伎も中止になった。毎週金曜日に堺市に帰るが、特に嵐に遭遇し列車が動かなくなることがあった。昔懐かしい着物のミュージアムや大名行列があり、マラソンが盛んで大江山がどんとそびえている。川は豊富に水があり、6月頃から鮎が捕れる。ちりめんの里の風情は、昔を思い出す大正、昭和の薫りがした。人々は、車に乗ってクリニクを訪れ、病気だけでなく生活のこと、孫のこと、嫁のことを言っている。与謝野町は30%以上が65歳以上であり、昔のちりめんの商人達を迎えてくれた。生活は、年は80歳を超えて介護生活に入っている。

ご存じですか？

馬の神さま 藤森神社



勝運を呼ぶ神、
学問の神としても
信仰されています。



勝馬祈願
藤森神社
勝負と馬の神なので、
こんな絵馬がありました。

家でもできる精神修養

心の安寧をめざして

宗教講座「念じながら30キロを歩く 比叡山三塔巡拝一日回峰行」(2日間9月21日)という毎日新聞旅行の企画をみつけ、一日だけならばと応募した。4月・5月に引き続きこの年最終の3回目、男子12人、女子10人が参加した(記念写真)。貞観7(865)年相応和尚が開いた行者道には、午前1時に明王堂を立ち、ステッキに懐中電灯を装着して、途中にある霊場を巡拝しながら、延暦寺は東塔・西塔・横川(4時着)の3地区を巡り、ふもとの日吉大社(6時着)にまで下り、坂本の街中を通過して、あとは急坂の連続に後れを意識しつつたすら上り続けて出発点に戻る

8時：他より半時間遅着。先導は、2009年に若くして千日行を修めた北嶺大行満大阿闍梨の光永圓道師であつた。

修行には、石の上にも3年、毎日連続ではなく、7年かけ通算千日間、初期3年間は百日ずつ、次の2年間は二百日ずつで(百日ずつの延年も日ずつで(百日ずつの延年もある)、その後9日間の「断食・断水・不眠・不臥の行」を修める。赤山苦行で60kmに倍増する6年目の百日、京都大回り(84km)となる7年目前半の百日を経て、後半の百日で30kmに戻る。また、それに備えて、それほど少量の野菜以外は口にしない「五穀断ち」の前行が百日ある。



明王堂にて回峰行の後に

霊場の巡拝時には、「不動明王讀および真言」を唱え、更に「般若波羅密多心経」を誦する。俗世の雑踏を逃れて、しばし宗教的な雰囲気の中で、心洗われる解放のひと時であつた。

本シリーズの前稿(本紙2866号)で、転倒骨折予防への身体能力向上に「ナガラ」コモ体操を提案し、継続こそ力なりとお勧めした。しかし、千日回峰は荒行で、誰でもできる訳ではない。日常生活を送りながら細々とでもこの精神修養を続けるには、「般若波羅密多心経」262文字の暗唱もよからう。

実はこれまで、2012年に父母が他界した後に仏壇を自宅に移転して祀ったが、菩提寺が浄土宗で、図らずもその信徒となつた。無量寿つ計百称は唱え、位牌にある阿彌陀如来の前身・法蔵菩薩の第18誓願に依拠して、臨終には「南無阿彌陀仏」を十称し仏の来迎に蓮のうてなで西の彼方は極楽浄土へ往生を願うべしとされる。ならば、少しは修行の意味を込め、元祖大師の日々6万回は無理としても、せめて十称する。余裕があれば、英文憲法前文に進む。あとは和英対照仏教聖典(仏教伝道会編)からアガマやダンマパダ等の数句や、梵語和訳の無量寿経から数行を唱え、坐り直して半ば目を閉じ、深く息を吐き総計20億回は過ぎたであろう鼓動を安らげ、丹田呼吸に数分を定める。その後、比叡山や華頂山ならずとも、今、ここにあり、自分の家の外を2周ばかり進め進めと回歩する。朝の刹那の心安らぐひと時である。

一周道路 蒲入 伊根

谷口 謙 (北丹)

古い 上 下 宇川村
家妻の母の里を過ぎ
最近亡くなった世界一長寿者の字を通り
若い頃、彼が通っていた郵便局と知った
経ヶ岬燈台の基点に至り
ここから始めての
丹後半島一周道路に乗る
道は曲がり曲がり続く
八十八歳まで生き延び
どうしても果たせなかつた臆病者の夢
蒲入は開けた明るい集落だつた
半島には珍しい神社があり
傾斜の強い石段が樹木のなかに消えている
港に近く子供が二人
男の子
じゃれあつて遊んでいる
かえりみて
今日初めて会つた少年だつた
宇川の里より
何もかもが明るい
これは僕の感傷 妄想だろうか
蒲入から整備された道を走り
伊根に入る
家妻と結婚したとき
新しく親戚になつた伊根住の老人が
あんたは海山の息子が
海山さんはこの小学校で代用教員をしていた
別嬪が好きじゃつた
言い捨ててひそかに笑つた
父の古い遊蕩の話
父は死亡して三十年位たつていた
この集落をそのまま置き
新しい道が出来
小さなトンネルが三つあつた
新築の交番も立ち
時の流れは行く
古い追憶のなか
午後六時を廻り
海が
古い 新しい民家
夕空のなか 海辺のなか
沈んで行く